

～ボランティア情報誌～
みんなの手



NO. 090
7月号
平成22年6月28日

社会福祉法人入間市社会福祉協議会 入間市ボランティアセンター
入間市豊岡 4-2-2(入間市市民活動センター『愛称：イルミン』1階)

【Tel】04-2964-0486 【Fax】04-2963-1072 【HP】<http://www.iruma-shakyo.or.jp>
【Eメール】iruma_vc@atlas.plala.or.jp【担当】金子・鈴木

平成22年度 入間市福祉大会

福祉功労者に対する顕彰とボランティアへの感謝をかねて平成22年度福祉大会を開催します。
2部は、講師田辺鶴瑛さんと日向ひまわりさんをお招きして介護講談等を行います。
ぜひお出かけください。(手話通訳・要約筆記あり)

◆日時 **平成22年8月7日(土)**

13:30～ 入場無料

◆会場 **産業文化センター**

1階 ホール

(手話通訳・要約筆記あり)

☆第1部 **表彰式**

13:30～

☆第2部 **講演**

【講演を楽しむ】

14:30～ 開始予定

出演 **田辺鶴瑛(介護講談)**
日向ひまわり

たなへかくえい
◎田辺鶴瑛さん
プロフィール



北海道函館市生まれ。

18歳から実母を介護。母の死後、インドを放浪。その後、結婚し、義母を3年間介護。義母の死後の平成2年11月、講師田辺一鶴に入門。

平成15年9月 真打に昇進

平成17年 認知症の義父を在宅介護。今も在宅介護三昧の日々。

平成18年7月にニューヨーク公演、11月ハンガリー公演

平成19年 在宅介護ビデオ「ほっとけ心のアップレ介護」制作

著書に『ぴんぴんころりでいきましょう』『ふまじめ介護涙と笑いの修羅場講談』。

平成20年10月 改名して「鶴瑛」、現在に至る。

ひゅうが
◎日向ひまわりさん
プロフィール



広島県出身。

平成6年11月 二代目神田山陽に入門、講師となる。平成11年 林家彦六賞の内、若手演芸家に贈られる「岡本マキ(彦六夫人)賞」受賞。

平成20年5月 真打昇進、神田改め日向ひまわりとなる。

得意ネタは、山内一豊などの武将物、大岡越前守といったお裁きのネタ、他、忠臣蔵など。中でも子どもが登場する話が得意。

『講談は心を読む芸だと教わりました。親を思い、子を大切に作る気持ちは、今も昔も変わりません。だから、講談は、今の時代にも十分通用すると私は信じています。ひとりでも多くの方に講談を楽しんでいただきたいです。』

お問い合わせは、ボランティアセンターへ

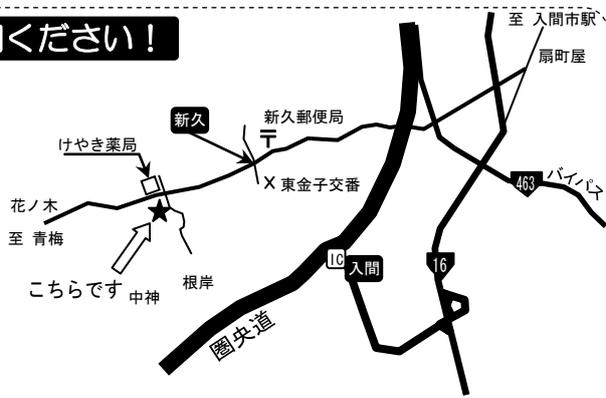


障がい者用トイレ設置しています。ぜひご利用ください！

小澤自動車商会さんでは、障がいをお持ちの方が来店されることを考えて、気配りの行き届いたトイレを設置。福祉車両のご相談もトイレのことを気にせず出かけることができます。

社長さんから

『トイレの利用だけでもお気軽にご利用ください、そのために設置しました！』(*^_^*)



小澤自動車商会

住所：〒358-0034 根岸 410

営業時間：8:30~17:30

日曜日 9:30~17:30

休日：祝祭日

TEL：2936-0593（代表）

FAX：2936-2910



イタリア滞在レポート

☆上野恵利☆ Vol.9

今号は、日記形式で最近起こった出来事を書いていきます。

5月6日(木)

デイサービス「ランコラ」のボランティアのための会議に出席する。知的障がいのある人と健常者がお互いをどう見ているかを紙に書き出し、話し合っていく。

会議中聴き取れる言葉は少ないが、日本とは話し合いの切り口が違い、私はイタリアでの障がい者の価値観の側にいるのか、と思う。

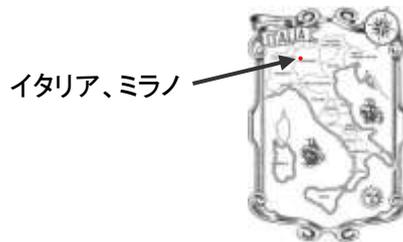
この会議を準備し設定した「ランコラ」のスタッフ「リタ」さんの情熱もすごいと思うが、平日の19:00~21:00という疲れている時間の会議に参加するボランティアの情熱もすごいと思う。(参加者は20代のOLや主婦・学生だった)

5月23日(日)

先日知り合いになった人を訪ねに「モデナ」へ行く。

彼は、体に重い障がいを持ちながら、パソコンのソフトを開発し、それを販売する会社を経営している。その他の仕事として、イタリア各地の障がい児のいる学校に招かれ、学校の先生を対象に講演をしている。

講演の内容は、どのように障がいのある生徒を扱うべきか、また彼らが話さなくなった時、どうコミュニケーションをとるべきかなどについて話しているという。



彼曰く、イタリアは教員の免許を持っていれば誰でも障がい者の先生になることもできる。そのため、中には稼ぐことが目的のモラルのない人間が先生になるケースもある。学生時代いやな思いをしたことが少なくない彼は、それを防ぐためにも話すのだという。

ソフトの仕事について。

彼の開発したソフトは、体の一部や瞬きや音声でクリックできるという障がい者のためのソフトだ。『自分のように知的障がいを持たない、重い身体障がいのある人にはコミュニケーションの問題が常に大きい必要から開発した。はじめに言葉による交流手段を持たなかった人と、コミュニケーションをとれるようになることは素晴らしい。障がい者にとってパソコンの存在は大きい』と語っていた。

5月28日(金)

知的障がい者のためのデイサービス「ランコラ」が行う劇の舞台を観に行く。参加者が堂々と演じていたのが印象的だった。スタッフ(指導員)による照明や音声の演出の段取りが悪いのが残念だった。観客の多さにデイサービス「ランコラ」の歴史を感じた。

また次回も報告します！！



ブログでもイタリア滞在の報告を行っています。みなさんぜひご覧になって、見守ってください。
<http://erierie1012.jugem.jp/>

手話奉仕員養成講習会 (入門課程)

聴覚障がい者への理解と認識を深めるとともに、聴覚障がい者とのコミュニケーションの輪が広がるよう講習会を開催します。



【日時】9/9(木)～平成23年1/27(木) (全18回)
9:30～11:30

【会場】市民活動センター『愛称：イルミン』

【対象】①～③の条件すべて満たす方

①市内在住、在勤または在学中で18歳以上の方
②聴覚障がい者の福祉に理解と熱意のある初心者で、過去5年以内に当講習を受講していない方。

③今回開催の入門課程と来年春から開催予定の基礎課程(全22回)を連続して受講できる方。
※入門・基礎の両課程を修了した方にのみ、手話奉仕員養成講習会の修了証が授与されます。

【定員】40人(超えた場合は抽選)

【参加費】1,200円(テキスト代)

【申し込み・問い合わせ】

8/13(金)〈必着〉までに、官製はがきに①氏名②郵便番号③住所④年齢⑤性別⑥職業⑦電話番号を記入し、市社会福祉協議会(〒358-0023 豊岡4-2-2 TEL:2963-1014)

オアシス映画鑑賞会

目の不自由な方も、耳の不自由な方も、そうでない方も一緒に楽しめる映画の活弁を活かした視覚障がい者用副音声と、聴覚障がい者対応の字幕付で上映いたします。

【作品】**ドルフィンブルー** (松山ケンイチ主演)

尾びれを失ったイルカのフジを救うための世界初の人工尾びれプロジェクト。

沖縄美ら海(ちゅらうみ)水族館で起きた奇跡と感動のトゥルーストーリー。

【日時】7/24(土) 13:30～15:30(開場 13:00)

【会場】川越市総合福祉センターオアシス 2階 体育室

【参加】無料(障がいのある方優先)

申し込み不要・当日オアシスへ

【問い合わせ】

社会福祉法人 川越市社会福祉協議会 総合福祉センター
〒350-0034 川越市仙波町2-50-2
TEL:049-228-0200 FAX:049-228-0202

福祉の就職総合フェア2010

福祉の仕事合同面接会

安心して長く働ける福祉の仕事を探してみませんか?

【内容】●求人施設との面接・相談コーナー●資格相談、一般相談、労働相談等多種多様なコーナーを設置●福祉人材センターコーナー(求職登録・その他相談)※求職活動証明書の発行可能

【対象者】福祉の仕事に就職を希望する人、関心がある人※入退場自由・事前申込不要・参加費無料・履歴書持参

【開催日・会場】

第1回 7/2(金) 彩の国すこやかプラザ

第2回 9/21(火) 大宮ソニックシティ

第3回 11/25(木) 大宮ソニックシティ

第4回 来年2月開催予定 彩の国すこやかプラザ

【時間】各回とも13:00～15:30

※受付時間 12:30～15:00

【問い合わせ】

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会 福祉人材センター
TEL:048-822-1191 月～金曜日(祝日を除く)

第11回ヤマト福祉財団

小倉昌男賞 公募

障がい者の仕事づくりや雇用の創出、拡大、労働条件の改善などを積極的におし進め、障がい者に働く喜びと生きがいをもたらしている人の中から毎年2名の方に『ヤマト福祉財団 小倉昌男賞』を贈っています。あなたの周りに「この人こそは…」と思われる方がおられましたら、ぜひご推薦くださいますようお願いいたします。

【賞の内容】正賞：雨宮 淳氏作 ブロンズ像「愛」
副賞：賞金100万円

【応募方法】所定の推薦書記入し、郵便にて送付。

【募集期間】7/15～9/15

【問い合わせ】財団法人 ヤマト福祉財団

〒104-0061 東京都中央区銀座2-12-15

TEL:03-3248-0691 FAX:03-3542-5165

<http://www.yamato-fukushi.jp/>

第21回「緑の環境デザイン賞」募集

「緑の環境デザイン賞」は、緑豊かな都市環境の形成など生活の質の向上を図ると同時に、緑のもつ環境機能(ヒートアイランド緩和効果や生物多様性保全効果など)を効果的に取り入れることにより、都市の環境共生や地球環境に寄与するプランを募集します。

【応募対象・方法】くわしくはホームページをご覧ください
<http://www.urban-green.or.jp>

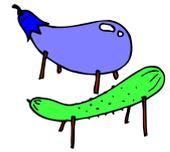
【締切】8/20(金)当日消印有効

【申し込み・問い合わせ】

財団法人 都市緑化基金内「緑の環境デザイン賞」事務局
〒112-0014 東京都文京区関口1-23-6 プラザ江戸川橋3F 310号室

TEL:03-3235-8065 FAX:03-3235-8067

ボランティアセンターからのお知らせ



ボランティア活動に関する相談を受け付けています。くわしくはお問合せください。

口蹄疫被害の義援金を募集しています！

口蹄疫発生以来、24時間態勢の消毒防疫作業や家畜移動・搬出の制限等に伴うセリ市の延期など、畜産農家を中心に深刻な被害が発生し、今後更なる影響が懸念されています。

募集された義援金については、市町村を經由して口蹄疫により被害を受けた畜産農家に配分する予定です。

◆義援金名称：宮崎県口蹄疫被害義援金

受付期間：7月30日(金)まで

ゆうちょ銀行（郵便振替）

口座番号：01740-9-69998

口座名義：社会福祉法人宮崎県協同募金会

◆義援金名称：鹿児島県口蹄疫被害義援金

受付期間：7月30日(金)まで

ゆうちょ銀行（郵便振替）

口座番号：01790-3-124889

口座名義：社会福祉法人鹿児島県協同募金会
会長 溝口宏二

ご協力よろしく
お願いいたします。



※振込手数料はかかりません

☆使用済み切手の整理のボランティアを一緒にやってみませんか？

毎月第2・4木曜日（祝日の場合はお休みです）

13:00～15:00

※はさみ持参

★入間市社協・ボランティアセンターでは、使用済み切手・プリペイドカード・メータースタンプを回収しています。

**ボランティアセンターに回収BOXを設置しています
ご協力お願いいたします！**



老健（介護）の現場から Vol.1

このコーナーは、前号でお知らせしたボランティアセンター出身のふくうえかいさんが、老健（介護）のことなどを中心に伝えていきます。

はじめてのボランティアから…

はじめてのボランティアは、高校2年生の時。きっかけは、入間市社協主催のボランティアプログラムを知り参加したことでした。同じように活動をしている色々な人に会い、ボランティアの楽しみを知りました。

高校卒業後、介護の専門学校で学び、それから8年・・・現在は介護の現場にいて毎日働いていて「伝えないと！」と感じ「ろうけんお花見」を出版しました。

これから老健（介護）をもっと知ってもらえるようこの「みんなの手」に記事を書きますのでどうぞよろしくをお願いします。

ふくうえ かい

「みんなの手」は下記の場所に置いていただいています

- 入間市役所（市民ホール・市政情報コーナー・福祉の店） ●市立図書館（本・分館） ●支所 ●公民館 ●市民会館
- 産業文化センター ●健康福祉センター ●市民体育館 ●児童センター ●青少年活動センター ●武道館
- 博物館アリット ●リサイクルプラザ ●文化創造アトリエ アミーゴ ●農村環境改善センター
- 老人福祉センターやまゆり荘 ●シルバー人材センター ●勤労者福祉サービスセンター ●入間市内の各郵便局
- 市内福祉施設 ●市内地域包括支援センター・在宅介護支援センター

★豊岡…丸広百貨店入間店（掲示）、入間ショッピングプラザ・サイオス、マイリゾートダイニング、Uアリーナ

★宮寺…小林病院

★野田…ふらいぱんや

★下藤沢…理容ナガサワ、ヨークマート武蔵藤沢店



“みんなの手”を置いたり、掲示していただけるお店など募集しています。

お問い合わせは、ボランティアセンターへ